



原純子ホームページ

都政への
ご要望をお寄せください



原純子

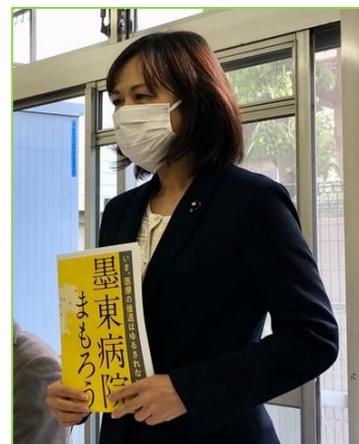
はら
じゅんこ

日本共産党
都議会議員

通信



2022年 都民のいのちと 暮らしを守る都政へ



江戸川区から都政へ送り出していただき、都議会議員活動をスタートしてから半年が経ちました。日本共産党都議団19名でチーム力を発揮し、都政を動かしています。

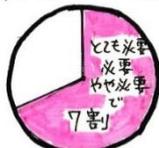
都民のいのち最優先、よりよい暮らしの実現へ、さらに頑張る決意です。

第4定例会(2021年12月)より

同性パートナーシップ制度 東京都で2022年度中に導入へ

先の12月議会にて都知事は、同性パートナーシップ制度を2022年度中に導入することを表明。昨年10月実施の都民調査では、7割が制度を「必要」と答えていました。都民の声が都政を動かしました！

パートナーシップ制度は



〈2021 都民調査〉

独法化では医療は守れない 墨東病院を都直営で守りましょう

地方独立行政法人法の、3~5年ごとに業務を見直す規定や住民監査請求の対象外とされる問題点を党都議団が追及。独法化で地域医療は守れません。独法化中止を求める署名は25万筆を超えています。



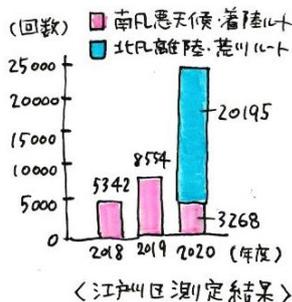
左から清水とし子、原純子、福手ゆうこ各都議・都庁前行動にて

「高すぎる国民健康保険料は 値下げを」と都へ要望書

都は国保料が2022年度に一人あたり平均1万4804円の値上げで、17万2155円になるとの試算を公表。消費税増税で都民の暮らしは悪化の一途。党都・区市町村議員団は、国保料引き上げの中止と、都独自の財政支出で引き下げを強く要望、子どもの均等割減免の対象拡大も求めました。

羽田新ルート測定結果を区が公表 説明会で住民が被害訴える

区が測定結果を住民に説明。2020年度の飛行回数は2万回超え、騒音回数も前年度の2.7倍に。飛行機騒音に苦しむ住民の立場から新ルート中止を求めます。



コロナ 対策

オミクロン株の感染抑制へ 無料のPCR検査が受けられます

日本共産党都議団は、コロナ感染拡大防止へ、「PCR検査をいつでもどこでも無料で受けられる体制を」と感染者急増当初から都議会で求めてきました。新型のオミクロン株によるコロナ感染の拡大を抑制するため、国と都はようやく「既往症によりワクチン接種が打てない方」に加え、「感染が心配な方」にもPCR検査または抗原検査を無料で受けられる制度

を開始。12歳以下のお子さんも対象です。都内180か所（12月27日時点）で始めており、順次、設置場所を増やしていく予定です。混雑時には予約になる場合もあります。検査場所は東京都ホームページで公表されます。



3回目のワクチン接種予約は？

2回目の接種から8か月経過する前に接種券が郵送されます。65歳以上で2回目を区内集団接種会場で受けた方は、接種券に3回目接種の会場・日時が記載されており、予約不要です。その他の方は予約が必要です。詳しくは江戸川区の広報をご覧ください。

Q:瑞江葬儀所前の道路の点字ブロックの板がめくれているので、とても危険です。

A:都に連絡したところ、「区画整理中なので2023年春頃に修復予定」との返事がきましたが、つまずいて視覚障害者がケガをする危険もあると交渉したところ、今年度中に新しい点字ブロックに張り替えることになりました。

Q:「ヘルプマーク」を入手したいが、できますか？

A:できます。ヘルプマークは、義足や人工関節使用、内部障害者など、見た目にはわかりにくいけれども、支援を必要としている方が着けるものです。必要な方の申し出により、役所や都営線の駅窓口などで入手できます。

Q:都立の墓地が申し込めると聞いたのですが。

A:東京都には都立霊園があり、毎年6月に募集をしています。2021年度の倍率は4.4倍でした。

原純子の都政相談より



春江町3丁目の
点字ブロック
破損が目立つ



席をゆずるなど
できることから！

暮らしのことなど、なんでもまずご相談ください。すぐに解決できないこともあります。誠意をもって対応させていただきます。日本共産党都議団控室03(5320)7270